

聴覚障がい者の「コミュニケーション」

3月3日は耳の日

3月3日に思い出されるのは「雛祭り」かもしれません。3月3日は「耳の日」でもあります。

「耳の日」は、日本耳鼻咽喉科学会が昭和31年に「3(み)3(み)3(み)」の語呂合わせから制定しました。

皆さんよくご存じのヘレン・ケラーさんが初めてサリバン先生に指導された日でもあります。

聴覚障がいの原因と種類

聴覚障がいは、「全く聞こえない」「小さな音が聞こえない」など、障がいの程度は様々です。

また、生まれつき聞こえない、病気やケガで聞こえなくなったり、年をとるにつれて聞こえにくくなったりなど、聞こえなくなった時期により、先天的と後天的に分類されます。

先天的原因としては、聴覚組織の奇形や、妊娠中のウィルス感染(特に風しん)などが考えられ、後天的原因としては、突発性疾患、薬の副作用、頭部外傷、騒音、加齢などにより聴覚組織に損傷を受けた場合などが考えられます。

また、聴覚障がいになった部位により、専門的には、伝音性難聴、感音性難聴、混合性難聴に分類されます。伝音性難聴は、外耳・中耳の障がいに

よる難聴で、音が伝わりにくくなっているため、補聴器などで音を大きくすることにより聞こえるようになります。

感音性難聴は、内耳、聴神経の障がいによる難聴で、聞きたい音を選び出す力が低下しているため、補聴器で調整を十分にしても、明瞭な聞き取りができない場合も多くあります。

混合性難聴は、伝音性難聴と感音性難聴の両方の原因をもつ難聴です。

聴覚障がい者

聞こえの不自由な人を聴覚障がい者と言いますが、聴覚障がい者は、中途失聴者・難聴者・ろう者に分類されます。

中途失聴者は、音声言語を習得した後、聞こえなくなった人で、まったく聞こえない中途失聴者でも、ほとんどの人は話すことができます。

難聴者は、聞こえにくいですが、まだ聴力が残っている人で、補聴器を使えば聞きとれる人から、わずかな音しか聞きとることができない方もみえます。

ろう者は、音声言語を習得する前に失聴した人で、手話を第一言語としている人がほとんどです。

日本では、聴力レベル70dB以上から身体障害者手帳の交付を受けることができます。手帳交付を受けている聴覚障がい者は、全国で約36万人とみられており、市内でも161人の方が手帳の交付を受けています。

ご存じですか？耳マーク

耳マークは、耳が聞こえない、聞こえにくい人たちの「コミュニケーション」をサポートするためにつけられたマークです。このマークを見かけたら、ゆっくりと話したり、手話や筆談をするなどしてください。



【耳マーク】

ご存じですか？聴覚障害者標識

聴覚障がいであることを理由に、免許に条件を付されている方が運転する車には、左記のマークを表示することになっています。このマークを提示した車を見かけたら、いつも以上に優しい運転を心がけてください。



【聴覚障害者標識】

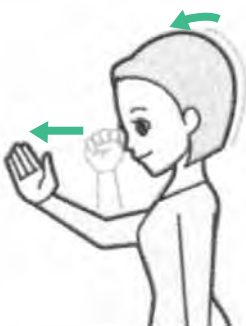
こんなことに困っています

聴覚障がい者は、日常生活の中で様々な不便を感じています。

聴覚障がい者は、一見してその障がいから、周囲の方に気づいてもらえないことがあります。

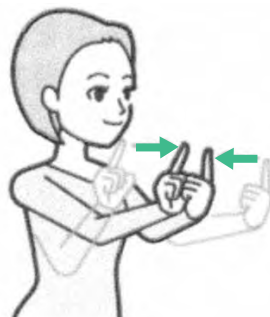
放送や呼びかけにも気づかないことがあります。適切な行動ができないこともあります。

よろしくお願いします



鼻先に置いた右手拳を開きながら、前へ出し、軽く頭を下げる

はじめまして



② 立てた両手人さし指を前後に向かい合わせ同時に近づける



① 甲を上に向けた右手を引き上げながら人さし指を残して4指を握り

また、音などから周囲の状況を判断できない場合があるため、危険な目に合うこともあります。

聴覚障がい者はたくさんの中にも「コミュニケーションがとれず孤立しがちであることなどを理解することが聴覚障がい者への支援の第一歩となります。

コミュニケーション手段

同じ聴覚障がい者でも、その人の失聴年齢、残存聴力、言語力、読話力、発語力、教育歴、家庭環境などによって「コミュニケーション手段は異なります。

聴覚障がい者は、一つの「コミュニケーション手段だけでは、十分な情報を得ることができません。可能な限りの方法で少しでも聞こえを補い、情報を得ようとしています。

人との「コミュニケーション手段として手や指、そして体や表情などを使って話す「手話」、紙や手のひらに字を書いて伝える合詞「筆談」、相手の口の動きを見て言葉を読み取る「口話」という方法があります。

手話とは

みなさんは「手話」を知っていますか？学校での学習やテレビで見たことがあると思います。

「手話」は聞こえない人同士、また聞こえる人と聞こえない人との間での大切な「コミュニケーション手段」であり、音声言語とは別に独立した言語です。

手の向きや形、身体の動きや顔の表情などを使って視覚的に表現します。

明治時代にろう学校が創立したのをきっかけに聞こえない人達が集団で学び合い、その中から自然に目で見える言語（手話）が生まれました。

しかしながら、当時は手話に対する偏見があり、様々な苦労がありました。それでも絶えることなく先輩から後輩へ引き継がれ、次第に拡大していききました。

聞こえる人同士は音声言語があれば会話ができ立ちますが、聞こえない人と聞こえる人との会話はどのようにか？

外国の人と会話をするにはその国の言語を覚えれば会話が成り立ちます。それと同じように手話も覚えれば会話は成り立ち、聞こえない人との言葉の壁をなくすることができます。

聞こえない人の周りに手話のできる人がいると、聞こえない人は今以上に皆さんと「コミュニケーションをとる機会が増えます。

聞こえない人の中にも皆さんと積極的に「コミュニケーションをとりたい」と思っている人は少なくありません。その願いを叶えるのは皆さんが「手話を覚える」ことから始まります。

「手話」を身につけてみませんか？

意思疎通支援事業

市では、聴覚障がい者の方が意思の疎通を図ることを支援するため、手話通訳者や要約筆記者を派遣する事業を行っています。

派遣をご希望される方は福祉課へご相談ください。

手話言語法制定に関する請願

「手話言語法」は、日常生活や職場などで自由に手話を使った「コミュニケーション」がとれること、ろう教育に手話を導入し、ろう児や保護者が手話に関する正しい情報を得ることなどが保障される社会的に自由に生きられることを目指す法律です。津島市議会では、平成26年3月25日に「手話言語法制定を求める意見書」を全会一致で採択し、同日、国へ提出しています。

福祉課福祉G

内線2131・2132

消防署からのお知らせ

【緊急時の119通報】

聴覚または言語等に機能障がいがある方を対象に、携帯電話やパソコンの電子メール、FAXを利用して緊急通報を行い、消防車・救急車の要請ができる「メール・FAX119」という緊急通報システムがあります。

詳しくは市ホームページ（トップページ）↓くらじ↓安心・安全↓消防・救急↓海部地方消防指令センター↓海部地方消防指令センター）をご覧ください。

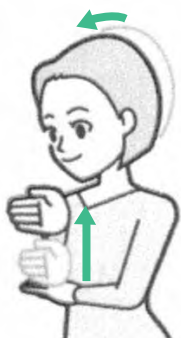
消防署消防G

23-0119

28-33341



ありがとう



左手甲に小指側を直角にのせた右手を上げながら頭を下げる

こんにちは



立てた右手2指を重ねて前方から額の中央へあてる

おはよう



こめかみにあてた右手拳を下ろすと同時に頭をおこす